

キャラクター名

ミシェル・アンネール

プレイヤー名

シンドローム	エンジェルハイロウ		ワークス	シスター見習い	カヴァー	シスター見習い
	エンジェルハイロウ					
オプション			年齢	13歳	性別	女
覚醒	無知	衝動	解放		初期侵食率	39%
出自	犯罪者の子	経験	小さな名誉		邂逅	契約

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	24
肉体	0		1			1	行動値	14
感覚	6		0			6	(非装備時)	14
精神	2		0			2	戦闘移動	19
社会	0		1			1	全力移動	38

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	2		交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達		
運転：			芸術：			知識：神学	5		情報：噂話	1	
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		
運転：			芸術：			知識：			情報：		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
栄光と勝利の槍	射撃	6r-1	3	11		侵蝕基本値+6.常に勝利を追求させられる。
【0%～ 】	射撃	11r-1		11		ダメージ/射撃/視界/単体/栄光と勝利の槍/2LV2+天からの眼LV5/攻+11/装甲無視ではないLV24
【100%～ 】	射撃	12r-1		41		ダメージ/射撃/視界/単体/栄光と勝利の槍/2LV3+天からの眼LV6+77ダメージ/シヨLV6/攻+41/装甲無視ではないLV248

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品		合計装甲：	0	合計回避：	0
		ロイス			
		対象	感情(pos)	感情(neg)	タイス消費
		遺産継承者	P	N	
		父親/ニコラ・ジョルダン	P 慕情	N 恐怖	
		神	P 誠意	N 猜疑心	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
			P	N	
		最大財産P:	2	残り財産P:	

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果：非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果：コスト分のHPで復活								
コンセ<シンドローム>	2	2	ダメージ	-	-	-	-	
効果：C値-LV(下限7)								
天からの眼<射撃>	5	2	ダメージ/リアク	-	-	対決	-	
効果：判定ダメージ+LV個								
マスカディジョン<シンドローム>	5	4	ダメージ	-	-	対決	100%	
効果：攻撃力+[LV*5].計3回.								
レーザーファン<シンドローム>	1	3	ダメージ	-	範囲選択	対決	-	
効果：範囲選択化.同1回不可.計LV回.								
カウター<白兵><射撃>	1	4	リアク	武器	単体	対決	80%	
効果：ダメージ1以上組合可.対象があなたに対して単体攻撃を行った際リアクションとして使用.対象に攻撃を行い、対決に勝利した側の攻撃が命中する。未行動のみ使用可・使用後行動済みになる。計LV回。								
七色の直感<->	1	-	ダメージ	視界	単体	自動	-	
効果：対象の感情をオーラのように読み取る								
真昼の星<->	1	-	ダメージ	至近	自身	自動	-	
効果：視力が電波望遠鏡以上になる								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

Alice in Wonderground PC1  
2021/5/2 The Pool of Tears  
2021/5/23  
2021/6/13  
2021/6/20

■話し方  
一人称：わたし 二人称：あなた  
口調：～です、～でしょうか？、～してください、等。丁寧に誰にでも敬語。  
セリフサンプル：「わたしがお役に立てるのなら、喜んで」「いえ、その…はい…」「いいけません…！主がご覧になっています…！」

■性格  
従順で真面目で献身的で優しいいい子ちゃん。人の顔を窺い、相手に気に入られるよう、望まれるように行動しようとしてしまう。嫌と言えない。世間知らずなのと、嘘ではないかと思って言い出せないため、結果的に騙されやすい。

■設定  
フランスの一地方の、小さな町に産まれた。  
よくも悪くも結束が強い前時代的な田舎町で、古い大きな教会があることから、住民はほとんどが熱心なクリスチャン。  
母親は、都会から引っ越してきたよそ者の男性と恋愛結婚してミシェルを産んだが、ミシェルに宗教に囚われない話をする父親と、神の僕たれと教える母親は、ずれ違うようになる。ミシェルにとって父は、母親や町の人とは違う、外界(信仰の檻の外)のことを教えてくれる唯一の存在で、その話を聞くのが好きだった。父は実は、犯罪者として逃げていたオーヴァード(詳細決めています。冤罪でもいい)。ミシェルが5歳の時、所在がバレて追手がかかり、町中で能力を使い戦う